

## 2学期を終えるにあたって

本日12月24日(金)、2学期の終業式を迎えました。この間、三者懇談等でそれぞれ2学期のふり返りを行ってきたことと思います。保護者の方においては、時間をとっていただき担任の先生を含めて、子どもたちの頑張りや課題等について話をすすめていただきありがとうございました。今月行われた「意見発表会」では、自分自身をしっかりとふり返って、自分の中にある「壁」を乗り越えようとしている姿を感じることができました。学習面、生活面、そして人間関係づくりなど、一人ひとりが向き合うべき課題は、みんな違っています。だからこそ、この2学期の自分をしっかりとふり返る時間をもって、自分なりの次の一步を見つけていってほしいと考えています。

さて学校全体をふり返ると、2学期は厳しい状況の中でのスタートとなりました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、8月中頃までの「緊急事態宣言」が延長され、9月に予定していた宿泊行事(2年キャンプ、3年修学旅行)の中止あるいは変更を余儀なくされました。そんな中で、「コロナ関係(コロナ不安等)による欠席」の生徒が増えるに伴い、急きょ「オンライン授業」を始めることとなりました。保護者の方々の理解もあって、9月いっぱい何とか取り組むことができました。しかし教師側も生徒側も準備期間が充分にとれないままでのオンライン授業となったので、いくつか課題も出てきました。そしてようやく9月末をもって「緊急事態宣言」が解除となり、少しずつ行事や活動がすすめられるようになりました。

まずは、3年修学旅行でした。2度も延期となり、宿泊という形でできるか協議した結果、予定していたプログラムを少し縮小し1泊2日で長野方面への修学旅行をすることとなりました。「コロナ禍での宿泊行事」ということで、例年とは違う緊張感や不安感を持ちながら活動をすすめましたが、発熱等の体調不良の生徒が一人も出ることなく、元気に笑顔で終えることができました。修学旅行のスローガン「笑顔あふれる思い出の1ページ」は、確かに一人ひとりの心のアルバムに刻み込まれました。ただ「絆を深める」というテーマについては、次へ持ち越しとなりました。

そして迎えた「体育大会」では、コロナ禍ということで規模を少し縮小したものの1年から3年まで全学年そろった形で実施することができました。保護者の方の応援も400名にものぼり、そんな思いにこたえるかのように、子どもたちは全力を發揮し、笑顔で頑張る姿を見せてくれました。生徒会旗には、「絆」の文字が描かれ、思いやりをつないでいこうとの強いメッセージのもと、お互いの頑張りによりエールを飛ばしあい、最後まであきらめることなく頑張る姿は印象的でした。



3年修学旅行の様子



体育大会の様子

11月に入ると、2年生がキャンプに代わって「日帰り体験学習」としてUSJに行きました。もともと予定していた自然体験は、時季的なこともあり方向転換。授業の中で取り組んできたSDGsの学習と関連付けながら、「テーマパークにおけるSDGsの取り組み」に学ぶことを一つの目的としました。「誰一人取り残さない社会」づくりがSDGsの目標であるので、クラス・学年の取り組みと重ねていってほしいと思います。



1年生は、1年数か月後には義務教育学校「庄内さくら学園」の最高学年である9年生となります。9年生の修学旅行は沖縄方面と決まっているので、それにつながる取り組みとして、「JAL・ANAによる出前授業」を企画しました。11月には、パイロットの方やキャビンアテンダントの方、そして整備士の方々に来ていただき、「仕事にかける思いや願い」等の話をしていただき、12月には、「マナー講座」として、身だしなみや立ち居振る舞い等についての話をしていただきました。子どもたちも当初は少し緊張していたものの、「本物との出会い」を通してどんどん引き込まれ、しっかり話を聞く姿がありました。



生徒会活動では、体育大会の生徒会旗の「絆」を引き継いでいく形で、10月末に行われた「立会演説会」では思いのこもったスピーチがありました。日常的な専門委員活動を軸に、後期の活動が始まりました。そして200人を超えたSC運動では「学校・地域をきれいにする」取り組みを、小中交流会では小学校6年生に「たくましい先輩としての姿」を見せることができていました。「自分たちの学校は、自分たちの力で創りあげていこう」という「自治の力」を発揮していこうという思いが感じられるようになっています。



## 冬休みを有意義に過ごしましょう

さて冬休みに入ります。新型コロナウイルスの感染状況は、現在は少し落ち着いてはいますが、オミクロン株の影響やインフルエンザの状況によっては、また「第6波」を迎えることとなってしまいます。気を緩めることなく、感染防止対策を徹底し、体調管理をしっかりとって過ごすようにしてください。冬休みをどのように過ごすかは、「自分の意志と力」にかかわってきます。年末・年始のあわただしさもありますが、基本的な生活習慣をしっかりと守り、家の手伝いや学習等、メリハリをつけて取り組んでいってください。3年生は、言うまでもなくそれぞれの受験に向けて、学習に集中して取り組んでください。

そして年始には、自分なりの「目標や夢」をしっかりとて、「来年は〇〇を頑張る」との決意をもって3学期を迎えるようにしてほしいと思います。1月11日(火)の始業式には、みんなが元気な顔でまた学校に来てくれることを願っています。充実した冬休みを過ごしてください。

**保護者のみなさま、今年1年いろいろとお世話になりました。来年もどうぞよろしくお願ひします。**